

第56期 中間株主通信

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

p.01 トップメッセージ 高見澤 和夫

p.03 主要製品の概況

p. 04 トピックス

QR乗車券・クレジットカード決済対応 新型自動改札機を開発しました。

でかった。 海外向け地震計の出荷台数が200台 を超えました。 p.05 中間連結財務諸表

p.**06** 会社の概要

株式の状況 / 役員の状況

証券コード:6424



世の中に必要不可欠な会社を目指して

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第56期中間 (2024年4月1日から2024年9月30日まで) 営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、引き続き緩やかな回復傾向が見られるものの、円安傾向にある為替状況などに伴う物価の高騰や中国経済の先行き懸念、中東地域をめぐる情勢など、依然として下振れするリスクが存在しており、引き続き不透明な状況が続きました。

この様な経済環境のもと、当連結グループは、 交通システム機器、メカトロ機器、特機システム 機器の各部門において営業活動を展開してまい りました。その結果、交通システム機器部門に

代表取締役社長

高見澤和夫

おいて、自動券売機をはじめとする出改札機器 で、第3四半期以降に計画されていた案件が前 倒しになったこと等により、前年同期と比べて売 上高が増加しました。また、メカトロ機器部門に おきましては、国内向け紙幣処理装置関連が堅 調に推移いたしました。また、特機システム機器 部門におきましては、主にセキュリティシステム 事業の売上が増加いたしました。以上により、 当中間連結会計期間の売上高は72億2千8百万 円(前年同期比87.3%増)となりました。

また、損益面におきましては、主に売上高が 増加したことにより、営業利益6億6千3百万円 (前年同期は3億8百万円の損失)、経営利益6 億4千9百万円(同3億1千6百万円の損失)、親 会社株主に帰属する中間純利益は4億4千4百 万円(同2億5千万円の損失)となりました。

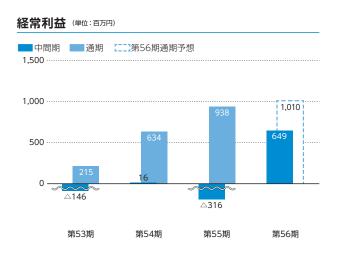
当社グループは、「世の中に必要不可欠な会社」 を目指すことを経営理念として掲げております。 今後も「安全」と「決済」をキーワードに社会イ ンフラの分野で私たちの生活に必要不可欠な製 品・システムを提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層 のご支援、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し 上げます。

2024年12月

連結業績ハイライト ※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。





交通システム機器(交通事業者様向け機器)

交通システム機器部門では、交通事業者様向け乗車券自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの可動式ホームドアや、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当中間事業年度におきましては、自動券売機をはじめとする出改札機器で、第3四半期以降に計画されていた案件が前倒しになったこと、また、機器の改造案件が増加したことにより、売上高は36億4千1百万円(前年同期比167.2%増)となりました。

😮 メカトロ機器(装置メーカー様向け機器)

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるTicket:チケット、Bill:紙幣、Coin:硬貨、Card:カード処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する国内外の装置メーカーに販売しています。

当中間事業年度におきましては、国内向け紙幣処理装置関連が堅調に 推移したことにより、売上高は16億2千9百万円(同60.8%増)となり ました。

🕠 特機システム機器 (一般市場向け機器)

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムの開発・製造・販売をしております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジャー施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行なう「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。



自動券売機 (神戸新交通様 三宮駅)



ホームドア (京王電鉄様笹塚駅)



グローバルコインユニット



セキュリティゲート (日本年金機構様 高井戸本部)

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムの製品として、電磁ラック式駐輪システム、ゲート式駐輪システム、また自動精算機を扱っております。また、グループ会社である㈱高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当中間事業年度におきましては、前事業年度と比べてセキュリティシステム及びパーキングシステムの売り上げが増加したことにより、売上高は9億2千6百万円(同74.6%増)となりました。



ゲート式駐輪場管理システム (自転車駐車場整備センター様小田急線唐木田駅前)











(スタンド型)

QR乗車券・クレジットカード決済対応 新型自動改札機を開発しました。

鉄道の乗車方法は、現在主流となっている磁気切符から QRコードを使用した切符に切り替わるほか、顔を認証媒体として改札を通過する方式や、タッチ決済対応のクレジットカードを自動改札機に直接かざして通過する方式が普及するなど、変革期を迎えています。このような流れを踏まえ、当社はQR乗車券・クレジットカード決済対応の改札機を開発いたしました。

海外向け地震計の出荷台数が200台 を超えました。

当社は、近年、地震計を海外(主に東南アジア)にも 積極的に展開しております。主に鉄道・航空・港湾・道 路などの施設を中心に設置されており、この度、出荷台 数が累計200台を超えました。

東南アジアでは今後もインフラ整備が急速に進んでいくことが予想されており、今後も海外向け防災関連事業の拡大に取り組んでまいります。



中間連結貸借対昭夷(要旨)

中间建結員信刈照衣((単位:百万円)		
科目	前連結	当中間連結	
1410	会計年度	会計期間	
(資産の部)			
流動資産	12,845	11,165	
現金及び預金	2,938	2,471	
受取手形、売掛金及び契約資産	5,636	4,488	
電子記録債権	934	452	
棚卸資産	3,205	3,508	
その他	130	245	
固定資産	4,804	4,707	
有形固定資産	2,574	2,520	
無形固定資産	170	258	
投資その他の資産	2,059	1,928	
資産合計	17,649	15,873	
(負債の部)			
流動負債	8,569	6,573	
支払手形及び買掛金	3,501	2,233	
短期借入金	3,206	3,000	
その他	1,862	1,340	
固定負債	4,006	3,908	
負債合計	12,576	10,482	
(純資産の部)			
株主資本	4,573	4,942	
資本金	700	700	
資本剰余金	722	722	
利益剰余金	3,246	3,616	
自己株式	△96	△96	
その他の包括利益	500	448	
純資産合計	5,073	5,390	
負債・純資産合計	17,649	15,873	

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	(羊位・ロババル	
科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
売上高	3,860	7,228
売上原価	2,911	5,197
売上総利益	948	2,030
販売費及び一般管理費	1,257	1,366
営業利益又は損失 (△)	△308	663
営業外収益	22	22
営業外費用	30	36
経常利益又は損失 (△)	△316	649
特別損失	25	0
税金等調整前中間純利益又は損失(△)	△341	648
法人税、住民税及び事業税	5	86
法人税等調整額	△96	117
親会社株主に帰属する中間純利益又は損失 (△)	△250	444

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位: 百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	266	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123	△302
財務活動によるキャッシュ・フロー	△426	△397
現金及び現金同等物の増減額	△283	△467
現金及び現金同等物の期首残高	2,609	2,938
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,325	2,471

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。https://www.tacy.co.jp/

会社の概要 (2024年9月30日現在)

会社の概要

商 号 株式会社高見沢サイバネティックス 英文商号 TAKAMISAWA CYBERNETICS

COMPANY.LTD.

設 立 1969年10月1日 資本金 700.700.000円

従業員 410名(単体)、562名(連結)

■主な事業内容 区分

主要製品

交通 システム 機器 自動券売機、定期券自動発売機、自動精算機、ICカード入金機、ICカード発売機(駅務用)、券印刷発行機、ホストシステム、ホームドアシステム 他

メカトロ 機器 硬貨処理関連機器、紙幣処理関連機器、カード処理関連機器、発券処理関連機器、〇EM 製品開発 他

特機 システム 機器 パーキングシステム、セキュリティシステム、入退場管理システム、防災計測システム、ロインゲート、カード発売機、オープン温度試験槽、各種計測器 他

役員の状況

代表取締役社長 専務取締役 取 役 取 役 取 役 取 締 役 取 締 役 役 取 締 社外取締役 社外取締役※ 常勤監査役 常勤監査役 社外監査役 社外監查役※ 社外監查役※ 執 行 役 埶. 行 役 役 埶. 行 執 行 役

※は独立役員

髙見澤 雄 \blacksquare 里曲 雄 下 藤 宏 弥 橋原 髙 利 明 Ŕ 房 主 屋 井 元 橋□ 宏郎 康 寛 中 篠田 部 夫 中 关子治 笹 木 慈 泉 直 石 健 町 康 夫 \mathbb{H} 尾 禬 成 _ 須賀井

株式の状況

発行可能株式総数 14.800.000株

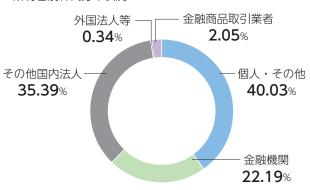
発行済株式の総数 4,525,000株 (自己株式126.396株を含む)

● 株主数 2,776名

●大株主

7 (III)		
株主名	持株数	持株比率
富士電機株式会社	618千株	14.06%
富士通株式会社	416	9.47
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託富士電機口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	414	9.43
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
高見沢サイバネティックス従業員持株会	209	4.76
髙見澤和夫	195	4.44
株式会社みずほ銀行	175	3.98
株式会社三菱UFJ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27
株式会社巴コーポレーション	100	2.27

- (注) 1. 「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」名義の株式414千株は富士電機株式会社が保有する当社株式を退職給付信託として信託設定したものであり、議決権については、富士電機株式会社が指図権を留保しております。
 - 2. 当社は、自己株式を126,396株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 - 3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
- 所有者別株式分布状況



株主メモ

毎年4月1日から翌年3月31日まで ■事業年度

定時株主総会 毎年6月下旬

定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 ■基準円 中間配当を行う場合 毎年9月30日

株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

 $\pm 168 - 0063$

■郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

電子公告

当社は公告を下記ホームページに掲載 ■公告方法

しております。

https://www.tacy.co.jp

お知らせ

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、取引証券会社へ ご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、三井住友信 託銀行株式会社にお申し出ください。

なお、お手続きの方法やよくあるご質問は、「よくある ご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

よくあるご質問(FAQ)

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal



未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお 申出ください。

ホームページ の 内

高見沢サイバネティックス

検索

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、 株主・投資家の皆様に役立つ情報がご覧いただけます。ぜひご利用ください。

トップページ https://www.tacy.co.jp







〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5

TEL: 03-3227-3361 (代表)





本冊子は環境保全の ため植物性インキで 印刷しています。